



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月9日

上場会社名 株式会社 タチエス

上場取引所 東

コード番号 7239 URL <https://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 小松 篤司

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 2022年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	143,754	4.2	7,020		6,729		3,548	
2021年3月期第3四半期	137,984	35.1	9,595		10,328		12,923	

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 50百万円 (%) 2021年3月期第3四半期 13,409百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	103.70	
2021年3月期第3四半期	377.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	152,383	76,569	46.5
2021年3月期	150,994	78,670	48.0

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 70,868百万円 2021年3月期 72,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		6.50	6.50
2022年3月期		31.80			
2022年3月期(予想)				31.80	63.60

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	216,000	8.8	2,100		500		400		11.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	35,242,846 株	2021年3月期	35,242,846 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	1,020,357 株	2021年3月期	1,021,032 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	34,222,179 株	2021年3月期3Q	34,202,822 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種の普及や各種政策の効果、海外経済の改善により景気の持ち直しの動きが続いております。海外におきましては、先進国を中心に経済活動に回復の兆しが見え始めたものの、東南アジアでは新型コロナウイルス感染症が再拡大し、中国では環境規制や不動産開発規制等を背景に生産活動の伸びが低下するなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内ではコロナ禍で落ち込んだ需要は回復基調にあったものの、世界的な半導体不足による生産工場の停止や原材料価格の高騰などを背景に、新車販売台数は前年同期比を概ね下回りました。米州では回復が見られたものの当初予想を下回る結果となりましたが、中国では新エネルギー車を中心に市場拡大の兆しを見せました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高は1,437億5千4百万円（前年同期比4.2%増）となりました。これに伴い営業損失は70億2千万円（前年同期は営業損失95億9千5百万円）、経常損失は67億2千9百万円（前年同期は経常損失103億2千8百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は35億4千8百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失129億2千3百万円）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等の適用により、売上高は169億4千9百万円減少しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日 本

売上高は556億9千3百万円（前年同期比9.0%減）、営業損失は25億5千4百万円（前年同期は営業損失38億2千7百万円）となりました。

なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は169億4千9百万円減少しております。

②北 米

売上高は258億3百万円（前年同期比17.2%増）、営業損失は29億9千1百万円（前年同期は営業損失15億4千9百万円）となりました。

③中 南 米

売上高は367億5百万円（前年同期比30.6%増）、営業損失は16億6百万円（前年同期は営業損失42億5千5百万円）となりました。

④欧 州

売上高は6億4千万円（前年同期比80.1%増）、営業損失は2億4千4百万円（前年同期は営業利益3千2百万円）となりました。

⑤中 国

売上高は234億円（前年同期比9.0%減）、営業利益は9億1千9百万円（前年同期比127.5%増）となりました。

⑥東南アジア

売上高は15億1千万円（前年同期比162.6%増）、営業損失は3億4千7百万円（前年同期は営業損失5億5千4百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、1,523億8千3百万円と前連結会計年度末に比べ13億8千9百万円増加しております。これは主に、受取手形及び売掛金が81億6千万円減少したものの、現金及び預金が52億7千2百万円、原材料及び貯蔵品が35億6千5百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、758億1千3百万円と前連結会計年度末に比べ34億8千9百万円増加しております。これは主に、短期借入金が増加した35億8千8百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、765億6千9百万円と前連結会計年度末に比べ21億円減少しております。これは主に、利益剰余金が48億6千7百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期連結業績予想につきましては、2021年11月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,757	35,030
受取手形及び売掛金	39,327	31,166
有価証券	-	346
商品及び製品	2,110	2,295
仕掛品	731	899
原材料及び貯蔵品	9,839	13,405
その他	5,235	5,592
貸倒引当金	△789	△24
流動資産合計	86,213	88,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,492	11,178
機械装置及び運搬具(純額)	11,571	11,158
その他(純額)	14,148	13,398
有形固定資産合計	37,212	35,735
無形固定資産		
のれん	32	24
その他	1,335	1,292
無形固定資産合計	1,368	1,316
投資その他の資産		
投資有価証券	13,711	12,648
その他	12,566	14,182
貸倒引当金	△78	△209
投資その他の資産合計	26,200	26,622
固定資産合計	64,780	63,674
資産合計	150,994	152,383

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,277	31,008
短期借入金	9,819	13,407
未払法人税等	447	419
その他	12,698	15,583
流動負債合計	55,243	60,419
固定負債		
長期借入金	8,500	8,000
役員退職慰労引当金	8	10
株式給付引当金	103	169
退職給付に係る負債	1,464	1,635
その他	7,003	5,578
固定負債合計	17,080	15,394
負債合計	72,324	75,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	8,700	8,713
利益剰余金	50,664	45,796
自己株式	△1,451	△1,462
株主資本合計	66,954	62,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,967	1,508
為替換算調整勘定	3,396	7,053
退職給付に係る調整累計額	220	218
その他の包括利益累計額合計	5,584	8,780
非支配株主持分	6,131	5,701
純資産合計	78,670	76,569
負債純資産合計	150,994	152,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	137,984	143,754
売上原価	134,247	138,146
売上総利益	3,737	5,607
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	4,577	4,517
発送運賃	1,193	1,475
その他	7,562	6,635
販売費及び一般管理費合計	13,333	12,628
営業損失(△)	△9,595	△7,020
営業外収益		
受取利息	151	217
受取配当金	158	209
持分法による投資利益	586	863
雑収入	665	423
営業外収益合計	1,562	1,713
営業外費用		
支払利息	199	171
為替差損	1,952	868
雑支出	143	382
営業外費用合計	2,294	1,423
経常損失(△)	△10,328	△6,729
特別利益		
固定資産売却益	0	3,027
投資有価証券売却益	107	1,146
特別利益合計	108	4,174
特別損失		
固定資産処分損	60	48
減損損失	-	527
子会社清算損	-	386
特別退職金	2,158	146
投資有価証券評価損	7	-
関係会社出資金評価損	120	-
特別損失合計	2,346	1,109
税金等調整前四半期純損失(△)	△12,566	△3,664
法人税、住民税及び事業税	782	1,045
法人税等調整額	△641	△1,162
法人税等合計	140	△117
四半期純損失(△)	△12,707	△3,546
非支配株主に帰属する四半期純利益	216	2
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,923	△3,548

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
四半期純損失(△)	△12,707	△3,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	816	△458
為替換算調整勘定	△1,124	3,428
退職給付に係る調整額	△93	△2
持分法適用会社に対する持分相当額	△301	628
その他の包括利益合計	△702	3,596
四半期包括利益	△13,409	50
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△13,498	△353
非支配株主に係る四半期包括利益	88	403

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

収益認識基準等の適用による主な変更点は次のとおりです。

当社グループは、得意先から仕入れた部品及び原材料(以下「有償支給品」という。)に対し、加工を行ったうえで仕入価格に加工費等を上乗せした製品を当該得意先に対して販売する取引(以下「有償支給取引」という。)を行っております。収益認識会計基準等の適用により、有償支給元が実質的に有償支給品を買い戻す義務を負っている場合には、有償支給取引に係る「売上高」と「売上原価」について総額表示ではなく、当該取引の加工費等を「売上高」で純額表示しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。なお、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の期首の利益剰余金に累積的影響額はありません。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,949百万円、売上原価は16,949百万円それぞれ減少しております。

また、収益認識会計基準等の適用により、有償支給品並びに製品に含む有償支給品の棚卸高を「原材料及び貯蔵品」並びに「商品及び製品」として表示せず、流動資産の「その他」として表示しております。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載していません。

(時価の算定に関する会計基準)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	61,211	22,018	28,113	355	25,709	575	137,984	—	137,984
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,917	234	2,262	496	3,525	249	8,686	△8,686	—
計	63,129	22,252	30,376	852	29,235	824	146,670	△8,686	137,984
セグメント利益 又は損失(△)	△3,827	△1,549	△4,255	32	404	△554	△9,749	154	△9,595

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中南米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	55,693	25,803	36,705	640	23,400	1,510	143,754	—	143,754
外部顧客 への売上高	55,693	25,803	36,705	640	23,400	1,510	143,754	—	143,754
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,739	411	2,633	708	6,575	806	13,874	△13,874	—
計	58,432	26,215	39,338	1,348	29,976	2,316	157,628	△13,874	143,754
セグメント利益 又は損失(△)	△2,554	△2,991	△1,606	△244	919	△347	△6,823	△197	△7,020

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。